



北海道財務局公式マスコットキャラクター
「きたまるん」

希望ある未来へ 地域と歩む 北海道財務局



令和 8 年 8 月 31 日
函 館 財 務 事 務 所

令和 7 年度管内地方公共団体に対する 財政融資資金の貸付状況について

◎令和 7 年度新規貸付額は **106.3億円（前年度比 10.3億円 増加）**

◎令和 7 年度末貸付残高は **1,146.5億円（前年度比 43.2億円 減少）**

（注）管内（渡島・檜山）18市町のほか、一部事務組合等に対する貸付けを含みます。

◇管内地方公共団体別の新規貸付額・貸付残高については函館財務事務所のホームページに掲載しております。

【 函館財務事務所ホームページ : <https://lfb.mof.go.jp/hokkaido/hakodate/> 】

〔令和 7 年度の新規貸付について〕

- ・新規貸付額は106.3億円と、前年度に比べ10.3億円の増加（令和 6 年度96.1億円）
- ・学校教育施設等整備事業への貸付けが増加したため。

〔令和 7 年度末の貸付残高について〕

- ・貸付残高は1,146.5億円と、前年度に比べ43.2億円の減少（令和 6 年度1,189.7億円）
- ・過去の貸付けに係る回収額（149.6億円）が、新規貸付額（106.3億円）を上回ったため。

財政融資資金とは？

国債の一種である財投債の発行により国が金融市場から直接調達し、地方公共団体等が行う事業に活用される資金です。

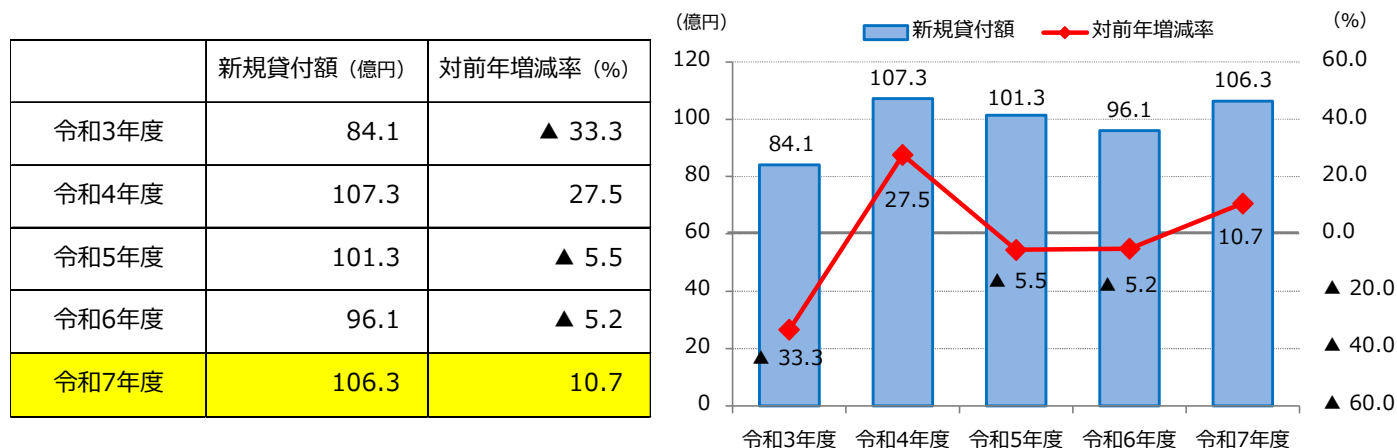
函館財務事務所では、管内地方公共団体が学校、病院、道路等の建設や、上・下水道等を整備するために必要な資金の貸付けを行い、地域の活性化に役立てていただいております。

【本件に関するお問い合わせ先】

函館財務事務所財務課
TEL（代表）0138-47-8445

1. 令和7年度の新規貸付について

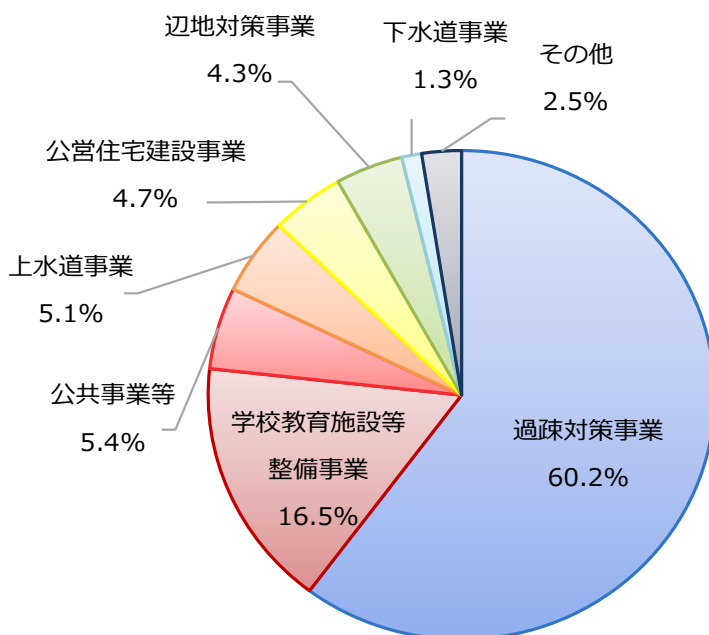
- 新規貸付額は**106.3億円**となり、前年度に比べ**10.3億円（10.7%）**増加しました。
- 学校教育施設等整備事業で17.1億円増加したことが主な要因です。



- 新規貸付額を事業別にみると、**過疎対策事業が64.1億円（構成比60.2%）**と大
宗を占め、次に**学校教育施設等整備事業が17.5億円（同16.5%）**となっています。

事業区分	新規貸付額（億円）
過疎対策事業	64.1 [63.9]
学校教育施設等整備事業	17.5 [0.4]
公共事業等	5.8 [4.4]
上水道事業	5.4 [3.2]
公営住宅建設事業	5.0 [7.2]
辺地対策事業	4.6 [8.1]
下水道事業	1.4 [1.6]
その他	2.7 [7.2]
合計	106.3 [96.1]

新規貸付額の構成比（事業別）



※小数点以下第2位を四捨五入しているため、
合計の数値が合わない場合があります。
[]内の数字は昨年度の貸付額です。

令和7年度貸付事例

過疎対策事業
鷺ノ木小学校
(写真提供：森町)



学校環境改善のため、劣化が進んだ校舎の屋根や外壁、屋内運動場の改修を実施

過疎対策事業
知内町スポーツセンター
(写真提供：知内町)



施設の老朽化を受け、屋根や外壁、屋内設備の改修を実施

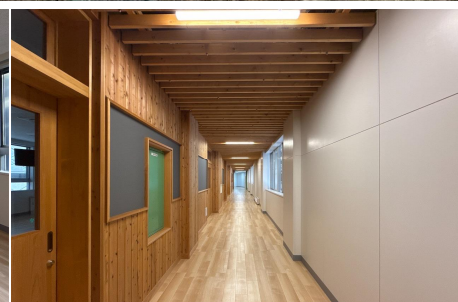
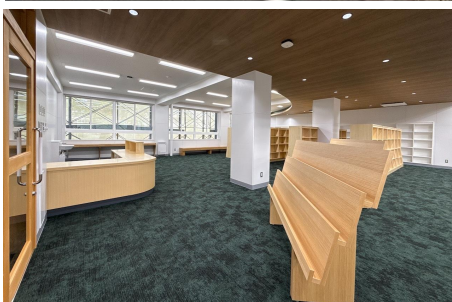
- 過疎対策事業債は、過疎地域の持続的発展の支援に関する特別措置法に基づき過疎地域として指定された市町村（過疎団体）が、過疎地域持続的発展市町村計画に基づいて行う事業の財源として特別に発行が認められた地方債です。
- 過疎団体は、渡島・檜山管内18市町のうち16団体あり、病院・診療所や下水道、教育に関する施設の整備のほか、移住・定住促進、子育て支援等の事業に対して、過疎対策事業債を活用することができます。

公営住宅建設事業
松前町公営住宅
(写真提供：松前町)



既存の公営住宅の老朽化や居住水準の低下を受け、建替工事を実施

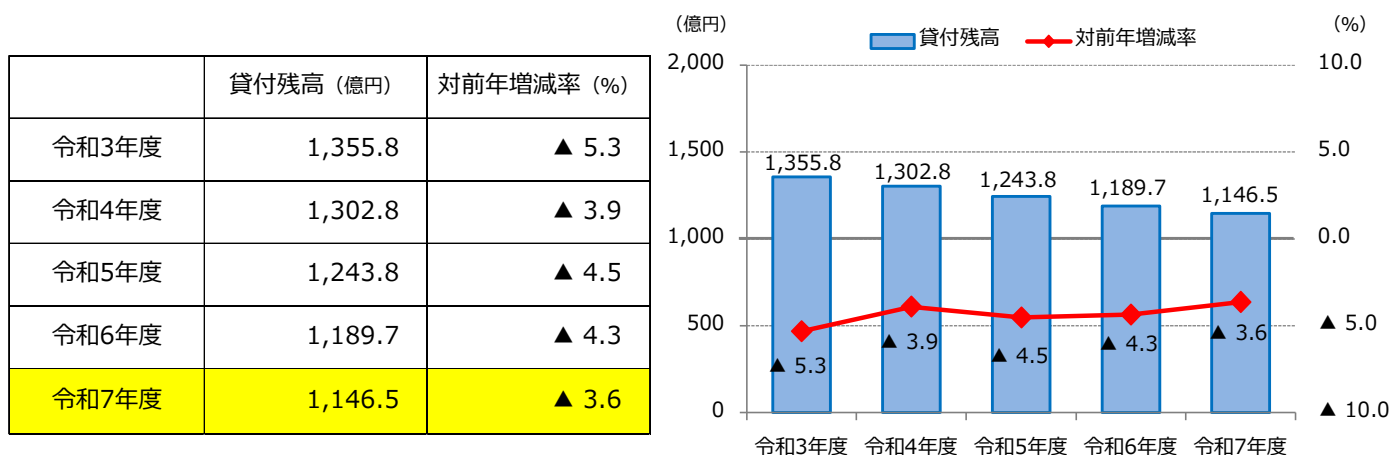
学校教育施設等整備事業
七飯中学校
(写真提供：七飯町)



施設の機能回復・向上を図るため、老朽化した校舎の長寿命化改修を実施

2. 令和7年度末の貸付残高について

- 令和8年3月末日時点の貸付残高は**1,146.5億円**となり、前年度に比べ**43.2億円(3.6%)**減少しました。
- これは、過去の貸付に係る回収額(149.6億円)が、新規貸付額(106.3億円)を上回ったことによるもので、**貸付残高の減少は平成16年度から続いています。**



- 貸付残高を事業別にみると、過疎対策事業が最も多く、以下、臨時財政対策債、償還期限が長い公営企業債(下水道事業、上水道事業)と続きます。

事業区分	貸付残高(億円)
過疎対策事業	469.8 [457.7]
臨時財政対策債	190.5 [220.7]
下水道事業	121.5 [139.3]
上水道事業	84.9 [90.3]
学校教育施設等整備事業	66.1 [52.7]
公共事業等	56.9 [57.0]
病院・介護サービス事業	53.3 [66.7]
その他	103.4 [105.2]
合計	1,146.5 [1,189.7]

※小数点以下第2位を四捨五入しているため、合計の数値が合わない場合があります。
[]内の数字は昨年度末時点の貸付残高です。

貸付残高の構成比(事業別)

